

第1回九州地域協議会災害廃棄物委員会議事録

令和5年7月4日(火) 15:30~17:00

於：(一社) 熊本県産業資源循環協会

出席者：野原雅浩(委員長：熊本県)
吉富慎一(福岡県)、釜崎博昭(佐賀県)、中ノ瀬浩己(長崎県)、
尾形嘉博(大分県)、児玉岳大(宮崎県)、坊野好伸(鹿児島県)、
仲山幸治(沖縄県代理出席)、加久伸治(連合会委員)
オブザーバー：石坂孝光(熊本県)
事務局：財津和宏、久保貴裕(熊本県)

【配布資料】

- ・会次第
- ・参加者名簿
- ・別紙1 長崎県：災害廃棄物処理業務要請対応マニュアル(初版)
- ・資料2 熊本県：災害廃棄物仮置場マニュアル
熊本県：熊本県内における災害廃棄物支援マニュアル(本部)
熊本県：支部管内における災害廃棄物処理支援行動マニュアル(支部)
- ・資料3 宮崎県：災害廃棄物処理支援行動マニュアル

1 開 会

2 出席者報告

各県委員8名、連合会委員1名、オブザーバー1名、事務局2名(計12名)

3 委員長挨拶

野原雅浩委員長が挨拶を行った。

4 議長選任

事務局(財津)が全国産業資源循環連合会地域協議会規則第4条第2項に準じて議長を選任をする旨説明、野原雅浩委員長が議長に就任し議事を進行した。

5 議 題

(1) 各県協会の災害支援マニュアルの設置、災害締結状況及び支援対応状況について

事務局(財津)が資料1-1~2により各県協会の災害支援マニュアルの設置、災害協定の締結状況について総括説明、各委員が資料1-3により自県協会の支援対応状況等について説明した。

(福岡県) 未締結24市町村に対し、支援協定の締結について意向を聴取。

(佐賀県) 市町村との支援活動を想定したマニュアル作成。

(長崎県) 市町村との協定が未締結の箇所は離島である。

(熊本県) 本部、支部において市町村の防災会議へ出席。市町村の災害仮置場設

置状況調査の実施。

- (大分県) ・ 県内市町村の担当課・連絡電話番号、休日夜間の連絡体制を調査
・ 県主催による県5ブロックに区分けされた市町村との意見交換会への参画。
- (宮崎県) ・ 昨年台風14号の災害支援では、協会マニュアルに沿った支援が困難であった。
・ 今年度、県委託による災害支援の図上演習を協会が実施予定。
・ 宮崎県災害廃棄物処理対策ネットワーク会議への参画。
参画団体：建設業、一般廃棄物、産業資源循環協会等（顔合せが主）
- (鹿児島県) 43市町村のうち31市町村と協定が締結しているが、長崎県同様、離島市町村との協定が難航している。
- (沖縄県) ・ 協定締結は進んでいない。
・ 県主催の会議に出席し、41市町村に災害協定の状況説明を行った。
3市町村との意見交換を予定。
・ 今年度、協会総会により定款変更を行い、特別会員として行政機関枠を設置した。

(2) 各県からの提案議題・回答について

長崎県から提案のあった災害廃棄物仮置場設置訓練のための県の予算措置について、各委員が資料2により説明した。

(3) 災害廃棄物処理単価について

加久委員が資料3について説明し、今後の対応について全委員の承認を得た。

・ 今後の対応

全国産業資源循環連合会へ要望するために第82回九州地域協議会（10月20日）へ本委員会から要望を提出。

要望文案については次回の委員会でお諮りするが、本委員会から九州地域協議会へ要望項目を事前に伝える。

(4) 各県の活動状況と情報交換について

各県委員が資料4について説明。

(5) 次回開催場所等について

野原委員長が次回開催日を令和5年9月14日（木）12時から福岡県で開催する旨を報告し、承認を得た。開催会場については福岡県の吉富委員へ依頼された。

以上をもってすべての議案審議を終了した。